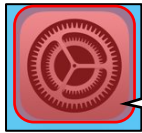


スクリーンタイム設定方法

「スクリーンタイム」はiPadの機能や使用時間を制限するための機能です。ここでは例として、端末の利用時間を制限する方法をご案内いたします。なお、スクリーンタイムはiPadのOSによって設定方法が異なります。この書面はiPadOS18番台でスクリーンタイムを設定する方法を説明いたします。

- ①「設定」アプリを開いてください。

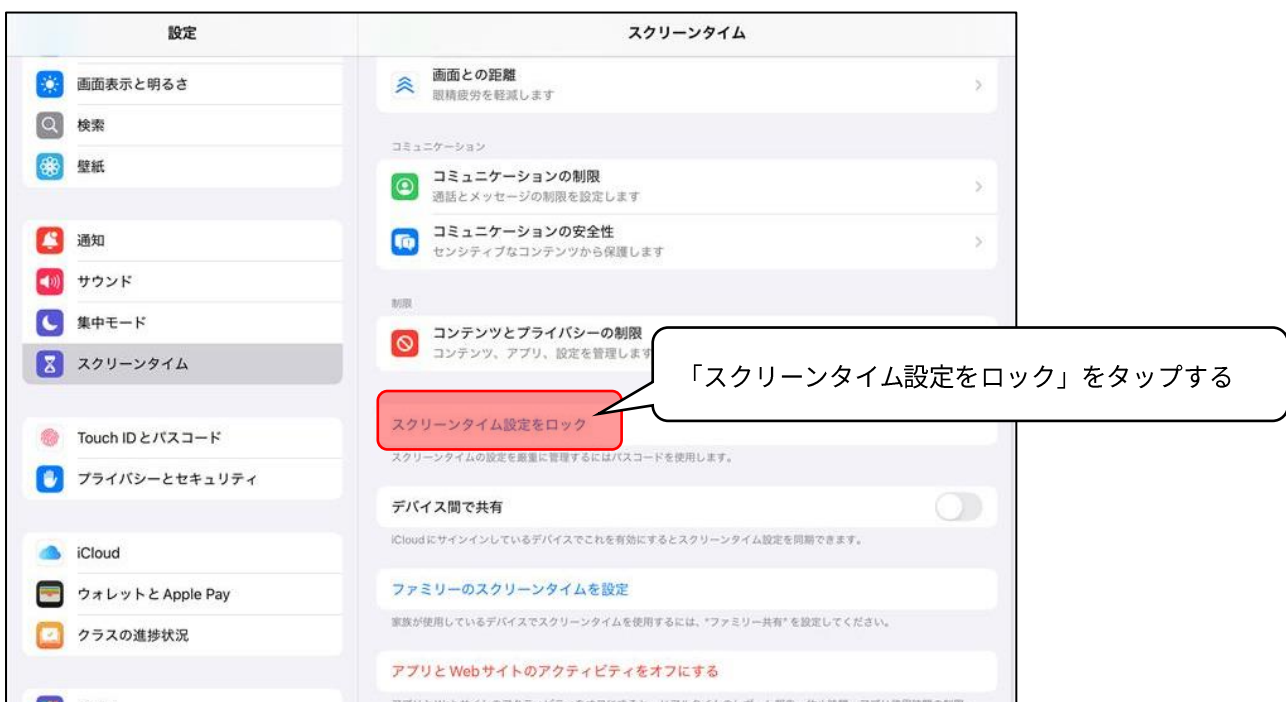


「設定」アプリを開く

- ②「スクリーンタイム」を開いてください。



- ③「スクリーンタイム設定をロック」をタップしてください。



④スクリーンタイムパスコードを設定してください。

※スクリーンタイムの設定変更や解除に必要なスクリーンタイム専用のパスコードです。好きな数字 4 桁で設定可能ですが、端末のパスコードに使用している数字等、児童生徒本人が容易に推測できる数字に設定すると、意図せず解除される可能性が高まります。

The screenshot shows the 'Set Screen Time Passcode' screen. At the top, it says 'スクリーンタイム設定を...' and 'キャンセル'. Below that, it says 'スクリーンタイムパスコードを設定'. There are four empty circles for the passcode. A callout box points to these circles with the text: '4 桁の数字を入力' and '※児童生徒本人に推測されにくい数字を推奨'.

⑤④で設定したスクリーンタイムパスコードをもう一度入力してください。

The screenshot shows the 'Re-enter Screen Time Passcode' screen. At the top, it says 'スクリーンタイム設定を...' and 'キャンセル'. Below that, it says 'スクリーンタイムパスコードを再入力'. There are four empty circles for the passcode. A callout box points to these circles with the text: '4 桁の数字を再入力'.

⑥スクリーンタイムパスコードがわからなくなったときの復旧作業に使用する Apple Account を登録してください。

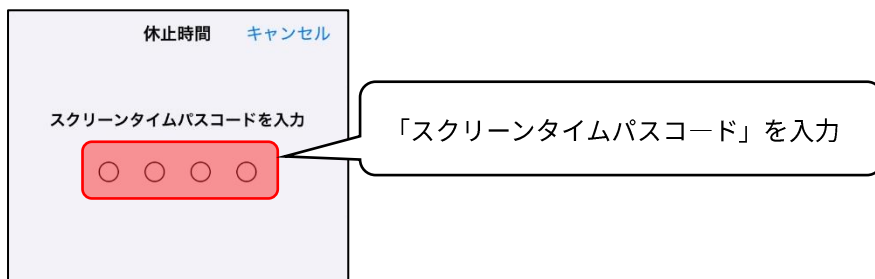
※使用する Apple Account に指定はありません。ご家庭で設定する場合は、保護者の方が個人で所有している Apple ID、学校で設定する場合は教職員の Apple Account 等、スクリーンタイムを管理する方の Apple Account を設定することを推奨します。

The screenshot shows the 'Screen Time Passcode Recovery' screen. At the top, it says 'キャンセル' and 'OK'. Below that, it says 'スクリーンタイムパスコードの復旧'. Underneath, it says 'スクリーンタイムパスコードを忘れた場合、お使いの Apple Account を使用してリセットできます。'. There is a red input field for the Apple ID. A callout box points to this field with the text: '保護者や教職員の Apple ID を入力'. Below the input field, it says 'パスワードをお忘れですか?'.

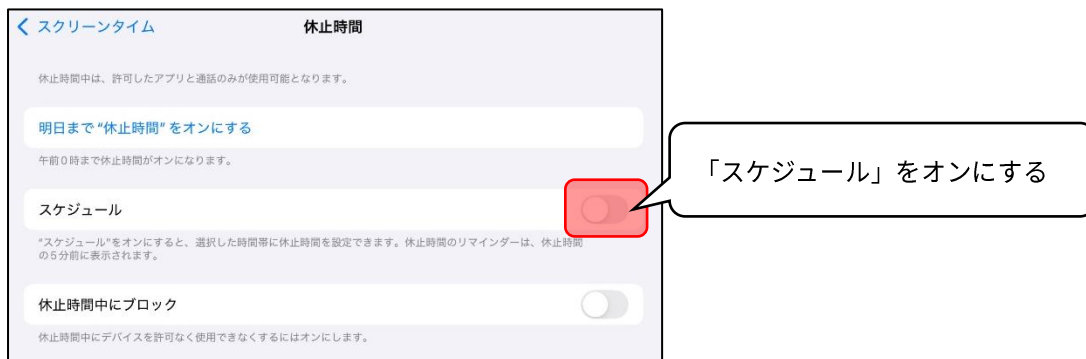
⑦もう一度スクリーンタイムの設定画面を開き、「休止時間」を開いてください。



⑧④で設定したスクリーンタイムパスコードを入力してください。



⑨「スケジュール」をオンにしてください。



⑩「時間」をタップすることで使用制限をかける時間を設定できます。任意の時間を設定してください。



⑪「休止時間中にブロック」をオンにしてください。以上でスクリーンタイムの設定は完了です。



「休止時間中にブロック」をオンにする

⑫設定時間になると、対象アプリのアイコンがグレイアウトし、使用不可となります。仕様上、特定のアプリは開くことが可能です。

